

暑さ対策をしっかりとしましょう！！

イベント主催者のみなさまへ

【ドライミストを設置してみませんか？】

ドライミストは、水道水を霧（ミスト）にして噴射し、霧が蒸発する際の気化熱によって周囲の空気を冷却（3℃程度）させる装置です。

エアコンのような室外機からの排熱がなく、ヒートアイランド現象を緩和させる効果もあるほか、節電効果も高く、環境負荷が少ないことが特徴です。

夏の屋外イベントでは、暑さ対策として、ドライミストの設置をご検討ください。

（ドライミスト設置者からの声）

子どもからお年寄りまで好評でした。

スタッフの暑さ対策にもなっています。



【京都市のクーリングシェルターについて】

（クーリングシェルター一覧はこちら↓）

暑さをしのぐ場として、約100箇所のクーリングシェルターを指定しておりますので、熱中症予防にご活用ください。

（ご利用の際は、施設の開館日など御確認ください）



熱中症予防のポイント～こえかけで熱中症を予防しましょう！～

- こ** こまめな水分補給
 - ・ のどが渇く前に水分補給をとりましょう。
 - ・ 大量に汗をかいた時は塩分も補給しましょう。
- え** エアコンを活用しよう
 - ・ 熱中症の約5割は屋内で発生しています。
- か** 快適な環境づくり
 - ・ 室温は28℃を目安に調整しましょう。
 - ・ 気温や湿度の高い日は特に注意が必要です。
- け** 健康管理をしっかりと
 - ・ きちんと食事し、適度な運動で暑さに負けない体をつくりましょう。
 - ・ しっかりと睡眠をとり、体調の悪い時は無理せず休養をとりましょう。

熱中症予防の詳細はこちら



熱中症が疑われるときの応急処置

熱中症を疑う症状があったときは、以下のフローチャートを参考に、すぐに応急処置を行いましょう。

